

もがみがわ 情報局



2015年2月の出来事を紹介します。
今月は月末に行われた2つの行事に注目です。

24日 「ホバークラフト」実演会

家根合揚水機場の調整池にて、田んぼに除草剤を効率的に散布することが出来る「ホバークラフト」の実演会が開かれました。主催の余目町農協さんからご案内を頂き、本区職員も見学へ。

何でも、水上と陸上両方を走行することが可能との事。リモコン操作で、広い田んぼの中をスイスイ動ける新型機械ということで、参加された方々は興味津々でした。

28日 農業水利研究部会研究集会

農業農村工学会が主催する「農業水利研究部会研修集会」が東京・港区の航空会館にて開かれました。

今年の集会テーマは「農業用水の管理と土地改良区運営」ということで、本区理事長が講師として招かれ、『農業用水の利用変動に応じた農業水利権の運用と用水管理』と題し本区の概要や現状、今後の展望等についてお話しさせて頂きました。また、北楯大堰開削記念DVDの上映の他、本区の記念区史の執筆にご協力頂いた東京農業大学客員教授の元杉

昭男氏や農林水産省農村振興局整備部水資源課課長補佐の西原正彦氏の講演も合わせて行われたとの事で、講演後の総合討論会では土地改良区に関する様々な質問・意見を参加者の皆様から寄せられ、大変有意義な機会だったと同行の職員より報告がありました。

講演中の理事長



講演中の元杉昭男氏



講演中の西原正彦氏



会場の様子

